

スローガン

「未来ある子どもたちのために！
今、できることを」

～ ピンチもチャンスに 子どもたちと共に乗り越えよう ～

活動方針

- ① 家庭教育力の充実及び向上に努め、学校・家庭・地域との連携を深める。
- ② 子どもたちが、自己肯定感を持ち、思いやりにあふれた人間に成長できるよう、願いを込めて活動していく。
- ③ 社会の変化に対応し会員が共に学び育ち、活力あるPTA活動を目指す。
- ④ 会員相互の共通理解と意識の高揚を図るため、PTA活動に関する情報収集とその提供に努める。
- ⑤ 関係諸機関や団体と連携・協力し、教育環境の充実を図る。
- ⑥ 生涯教育の担い手であるとの自覚のもと、学習の機会を積極的に設けるとともに、本協議会の健全な発展に努める。
- ⑦ 度重なる天災、事件や事故、感染症など、子どもたちに迫る危険を回避するため、全力で支援する。

熊本市PTA協議会は、昭和24年発足以来、子どもたちの健全育成とよりよい教育環境づくり、そして会員自身の資質向上や互いの親睦を図る事業等、様々な活動を行ってきた。

平成28年熊本地震では大きな困難に見舞われたが一方、学校・地域と一体となり懸命に活躍する仲間の姿に、改めてPTAの意義や役割の大きさを認識することもできた。またくしくもその年、日本PTA全国協議会への直接加入により交流範囲が飛躍的に広がり、新しい情報を直接得たり思いを伝えたりすることもできるようになった。

そして現在、新型コロナウイルス感染症拡大により様々な困難に直面する中、不安を抱える子どもたちが将来へ希望を持てる環境をつくるために、私たちの役割も重要となっている。

政令市PTA9年目となる今年度、さらなる充実と発展を目指す。

令和2年度 熊本市PTA協議会活動方針

令和2年5月30日（土）に予定しておりました令和2年度の熊本市PTA協議会定期総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催となりました。

令和元年度会務報告・決算報告並びに監査報告、令和2年度役員改選案、令和2年度事業計画案・予算案・活動方針案の全ての議案が賛成多数で可決承認されました。

コロナ禍で新しいPTA活動のあり方も模索しながら「ピンチもチャンスに 子どもたちと共に乗り越えよう」のスローガンのもと、令和2年度熊本市PTA協議会の活動がスタートしました。



題 字 大西 一史 市長

令和2年度 熊本市PTA協議会役員



(敬称略)

役 職 名		所 属	名 前	区	学 校 名
役員・三役	会	長	松島雄一郎	南	託 麻 中
	副 会 長	教 養	佐藤 準一	中央	本 荘 小
		健 安	吉田英太郎	東	錦ヶ丘中
		広 報	林田 将希	西	城 山 小
		総 務	橋口 健二	南	日 吉 小
	厚生	西本 彰文	北	龍 田 中	
市P担当副会長 部会長		厚 生	日高加寿美	南	富 合 中
会 計 理 事		健 安	田中 博史	東	西 原 中
		厚 生	小寄 友和	北	城 北 小
常任理事	専門委員会委員長	教 養	岡崎 淳司	中央	砂 取 小
		健 安	福島 隆弘	東	西 原 小
		広 報	山本 健次	西	城 西 中
		総 務	北岡 忠勇	南	力 合 中
		厚 生	米村 佳高	北	楠 小
	常 任 理 事	教 養	高梨 沙織	中央	壺 川 小
		広 報	吉山 智之	西	井 芹 中
		総 務	井手 和宏	南	城 南 小
		教 養	寺井 伸行	中央	出 水 南 中
		健 安	川口 葉子	東	託 麻 北 小
		広 報	今村 吉宏	西	花 陵 中
		厚 生	田中 敦朗	北	部 東 小
監 事		北里 隆明	中央	碩 台 小	
		太田 智子	南	飽 田 東 小	
参 与	青 少 年 教 育 課	課長	水町 美延		
	指 導 課	課長	大江 剛		
	小 学 校 長 会	校長	西田 範行	北	山 東 小
	中 学 校 長 会	校長	小田 高子	南	富 合 中
	青 少 年 教 育 課	主幹兼主査 指導主事	小原 恵二 中山 和臣		
事 務 局		森川 和憲			
		山田 清佳			

日頃より熊本市PTA協議会へご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨年度末より続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、世界規模で様々な困難に直面している状況にあります。私たちの社会においても、生活の変化などにより、落ち着かない日々を過ごすこととなりました。そのような中で、学校も長期にわたる休校を余儀なくされ、ようやく学校再開にこぎつけたものの、行事等が行えないなど通常の学校生活とはほど遠い環境にあります。

子どもたちや保護者の皆様は先が見えない状況に頭を悩まされ、特に最終学年の児童・生徒は不安に苛まれていることと思います。

会長あいさつ

また、各小中学校PTAにおかれましても、活動を通じて子どもたちを支援することが難しく、歯痒い思いをされていることでしょう。私たち熊本市PTA協議会も、皆様のご協力により書面にて総会議案をご承認いただくことができませんでした。この先、なんとか状況が好転し、子どもたちが充実した学校生活をおくり、この経験を糧に大きく成長することを祈るばかりです。また、社会全体も落ち着きを取り戻し、先生方が以前にも増し健全に子どもたちへ向き合えるよう、そして保護者の皆様も希望に満ちた日々を過ごすことができるよう願っております。

今年度は生涯忘れられることのできない年になると思いますが、皆様ともに頑張つてまいりましょう。どうぞよろしくお願い申し上げます。



熊本市PTA協議会
会長 松島雄一郎

トを上手く活用したり、感染防止に充分気を配り工夫しながら活動したり、それも難しいのであれば、せめて気持ちだけでも子どもたちや学校を応援する。思えば「できることをできる人間が実行する」というPTA活動の基本に立ち返る時ではないでしょうか。

熊本市PTA協議会も、保護者の皆様のお声を拝聴し、諸問題に対するご支援や関係機関への投げかけなど、実現可能なことから動き出しております。少しでも子どもたちや学校、そして保護者の皆様のお力になれるよう、これからも励んでまいります。

この先、なんとか状況が好転し、子どもたちが充実した学校生活をおくり、この経験を糧に大きく成長することを祈るばかりです。また、社会全体も落ち着きを取り戻し、先生方が以前にも増し健全に子どもたちへ向き合えるよう、そして保護者の皆様も希望に満ちた日々を過ごすことができるよう願っております。

今年度は生涯忘れられることのできない年になると思いますが、皆様ともに頑張つてまいりましょう。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年度は生涯忘れられることのできない年になると思いますが、皆様ともに頑張つてまいりましょう。どうぞよろしくお願い申し上げます。



新任あいさつ
いまだから
できることを

初めてPTA会長に就任したのは平成29年、熊本地震の翌年でした。尾ノ上小には、最大約1300人が避難していましたが、ボランティアによって避難所の運営体制が組織され、その中心を担っていたのは、当時のPTA役員や校区自治会の方々でした。私はボランティアとして運営活動に関わる中で、「このような人々たちのおかげで、子どもたちは安心して学校生活を送ることができている」ということを再認識し、この後に次年度の会長に推薦され、「自分が何かの力になれるのなら」と、引き受けました。

私はこの時の経験から、今後PTAには、学校の枠を越えて積極的に地域（Community）との連携を図る「PTCA」の構築が必要だと感じています。子どもたちを取り巻く環境は、私たちの時代とは大きく異なりま

す。だからこそこれまで以上に、「地域の宝である子どもたちは、地域全体で見守り育てる」という意識を、共有していきたいものです。

今年度熊本市PTA協議会副会長・東区代表幹事に就任いたしました、錦ヶ丘中学校会長の吉田英太郎です。

これまでの経験を生かし、市P会員の活動と児童・生徒のより良い学校生活のために、さまざまなおことに取り組んでいきたいと思っています。現在は新型コロナウイルス感染症の影響で、活動自粛が続きますが、あの地震を乗り越えた私たちです。会員一人一人の協力で、いまだからできることを進めていきます。よろしくお願い申し上げます。

（錦ヶ丘中学校 会長 吉田英太郎）



令和2年8月26日、新任会長・市P担当副会長研修会が県民交流館パレオホールで行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により「新しい生活様式」が求められる中、一時は中止も検討されましたが、「活動が難しい状況下だからこそ開催して欲しい」という声も多く、初の試みとして、メイン会場63名とリモート（Zoom）参加者56名によるハイブリッド開催となりました。

まず松島会長より、昨年70周年を迎えた熊本市PTA協議会発足の歴史や意義についての紹介がありました。その後、日高副会長より、PTA協議会の組織や活動の紹介、単P会長、市P担当副会長の役割や、地域の関連団体との連携についても説明がありました。

令和2年度 新任会長・新任市P担当副会長 研修会



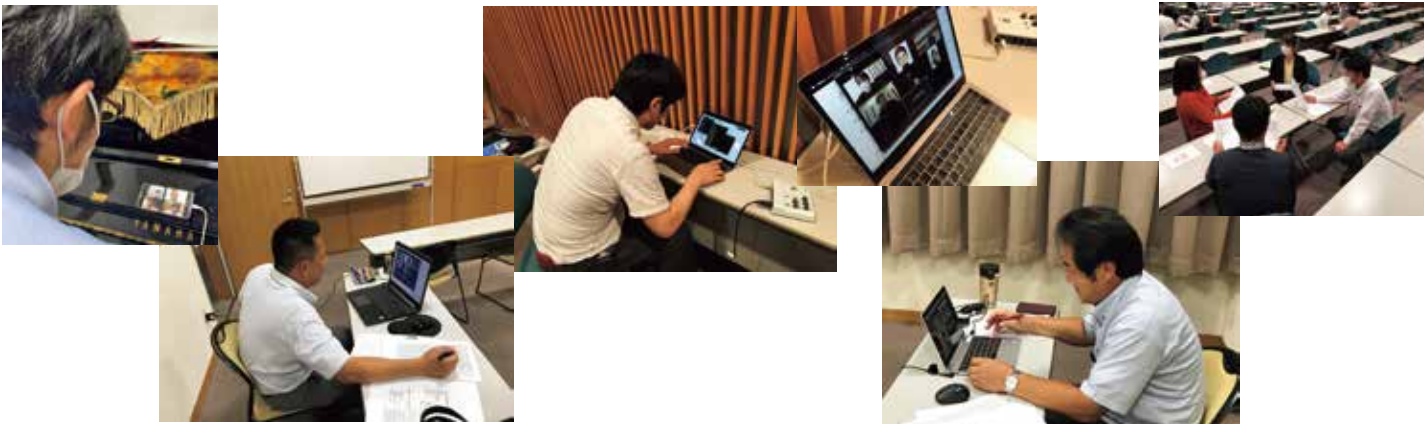
市P事務局の方から連絡体制の確認などもあり、実務的な内容について新任者がPTA組織を理解する貴重な機会となりました。

後半のプログラムでは、グループワークでPTA活動における「困りごと・伝えたいこと」「やりたい・やれる・やるべきこと」をテーマに討議しました。ここでもメイン会場では、グループ間のディスカッション確保をしながら実施されていました。

リモート（Zoom）では、9つのグループがそれぞれオンラインで繋がっており、離れた自宅から討議に参加することができました。意見発表では、やはり「新型コロナウイルスによる制限下で、思うようなPTA活動ができない」、「直接対話できる機会が得られず、役員同士の繋がりが希薄になってしまふ」などの不安な声があがった一方、「節目の行事ができないからこそ、『Withコロナ』として新しいPTA活動を考えていく良い機会となった」との前向きな意見もあり、大変有意義な研修会であったと感じました。松島会長からは「新任の方たちは、このような状況の中（PTAの役員として活動できないことに対して）不安に感じていることでしょう。今回の研修が、そういった方々の安心に繋がればよいと思います。」とお話しされていました。

まだまだ「新しい生活様式」が続きますが、今回の成功が多くの参加者で無事開催できたことこそ、PTA活動の第一歩であると感じた研修会でした。

（山本小学校副会長 齋藤 猛人）



会計研修会

令和2年9月9日、県民交流館パレオホールにて令和2年度熊本市PTA協議会主催の会計研修会が、講師に上木崎純幸さんをお迎えして開催されました。

この研修会の趣旨はPTA活動をすすめるうえで会費納入から適切な支出や記帳・決算報告等、一連のPTA会計業務の充実を図ることです。本来なら前年度の3月に行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり半年遅れの開催となりました。

内容は基礎編として会計の基本的な考え方、PTA会計用語、科目、会計処理における注意事項の説明があり、実務編として前記の説明を踏まえ実際の問題を解きながら1年間の流れ、予算と決算の注意事項、わかりにくい仕訳等の解説・説明がありました。

まとめとして、会計処理で最も重要なことは公の原則に従って処理され透明性の確保を図ること。現金の動きや帳簿は簡潔にし、誰がいつ見てもわかるようにしておくこと。そうすることで引き継ぎがスムーズに行われ、経理の経験者でなくても会計担当になることができる。また、前年からの引き継ぎ申し送りを単純に繰り返すだけでなく、時代や環境に対応して変えていくことも大切で、会計担当者を中心に「わかりやすく、簡潔に」を目指して話し合っしてほしいとあり、2時間にわたる会計研修会は終了しました。

（天明中 副会長 白石乃愛）



熊本市PTA共済のご案内（熊本市PTA教育振興財団）

熊本市PTA共済は、熊本市内の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、高等専門学校のPTAを契約者として、これらの学校の教育活動やPTA活動の中で発生した**事故による死亡・障害・負傷や、活動への参加に関連して発生した急性の病気**について、被災された方々に共済金を給付する制度です。これらの学校に在籍する児童生徒等の皆さん、PTA会員の皆さん（保護者、教職員）、PTA活動の支援者や部活動の指導者の方々が入会できます。

児童生徒等、部活動指導者、プール指導者が対象の**P災コース**と、PTA会員（保護者、教職員、準会員）やPTA活動の支援者などが対象の**互恵コース**があります。

共済期間は・・・学校などの年度に対応する1年間（4月1日から翌年3月31日まで）になります。本年度も、PTAによる加入手続きを8月末までにお済ませになれば、共済期間は令和2年度1年間となります。

学校管理下の事故にも対応します。

児童生徒の皆さんの学校管理下（登下校を含む）の事故であっても、死亡あるいは後遺障害、歯科保険外治療、交通事故等の場合、本共済からも共済金が給付されます。また、ご加入の保護者会員が学校行事に参加中の事故にも対応しています。（入学式、卒業式、授業参観など。自宅からの往復中の事故を含みます。）

学校管理下の部活動のない小学校では

本共済のP災コースに加入できるのは、児童とPTA管理下の夏休みプール指導者に限られます。PTA会員の加入は保護者会員、教職員会員ともに互恵コースとなります。

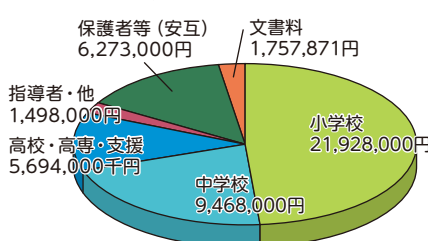
PTA活動への参加により新型コロナウイルス感染を受けた場合は

感染経路が確認できる場合は、急性の疾病として本共済の給付対象となります。

給付の具体例：

- ①小学生が、学校の休み時間中に転倒して歯を破折し、保険外治療が必要になった。
- ②中学生が、許可された自転車での登校中に交通事故に遭った。
- ③高校生が、放課後の部活動練習中に負傷し、後遺障害（麻痺）が残った。
- ④保護者が、学校の授業参観に出かける途中で転倒して骨折した。
- ⑤中学校部活動の練習試合に参加するため生徒を輸送していた保護者の車が追突され、運転手と乗せていた生徒が負傷した。
- ⑥PTAミニバレー大会に参加中の保護者が、アキレス腱を断裂し手術を受けた。
- ⑦PTA活動の学校美化作業中に、参加した保護者が熱中症になった。
- ⑧小学校運動会の地区対抗リレーに参加した保護者が転倒してひざを痛め手術を受けた。 などなど

令和2年度 共済金給付の内訳（円）



熊本市PTA協議会

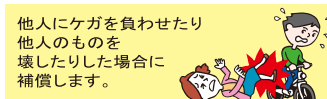
自転車を運転していて、ケガをさせてしまったら… PTA活動中の事故やケガで賠償を求められたら…

2020年9月現在の内容です。

任意加入保険

小・中・小学生総合保障制度（こども総合保険）

お子様を取り巻く様々な事故のリスクに対応します。
学校内外でのケガを補償します。



他にも、病気の補償・学校管理下運動補償・育英費用補償・被害事故補償など様々な補償※でお子様をお守りします。

※補償内容・保険金額はプランにより異なります。

●PTA団体割引制度により保険料は約25%割引

当制度は、PTA団体加入制度により、約25%保険料が割り引かれています。4つのプランからお選びいただけます。1年間の掛金3,860円～。（プラン・補償開始日により、掛金は異なります。）
加入件数/4,088件（2019年度）

※割引率については、このチラシで案内している保険商品の算出基準である保険料（加入者が名義未済の団体における保険料）に対しての割合を示します。適用される割引率は前年度の加入者数、過去の損害率等に応じて決定します。次年度以降、割引率が変更となる場合がありますので予めご了承ください。

保険制度担当代理店 ㈱コーリン

受付時間：平日午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）
〒810-0001 福岡市中央区天神 1-13-2 興銀ビル9F
0120-228-553

単位PTA一括加入保険

「団体賠償責任保険制度」

熊本市PTA協議会では、「①PTA賠償責任保険（基本プラン）」、「②食バザー補償追加プラン（オプション）」を導入しております。なお、これまで多くの学校が加入されている一般財団法人熊本市PTA教育振興財団のPTA共済制度を補完し、子どもたちや保護者に問われる法律上の損害賠償責任等に対応するものです。是非とも検討お願い致します。保険制度の詳細につきましては、以下のお問い合わせ先へご連絡いただくか、パンフレットでご確認いただけますようよろしくお願い致します。



①基本プラン：PTA賠償責任保険

（PTA主催行事中の賠償責任補償）

②オプション：食バザー補償追加プラン

※ご加入は、単位PTA一括加入となります。
※示談交渉サービスはありません。

制度に関するお問い合わせ先

受付時間：平日午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）
〒810-0001 福岡市中央区天神 1-13-2 興銀ビル9F
制度引受保険会社：㈱損害保険 東京海上日動火災保険 損害保険ジャパン 三井住友海上火災保険
ご加入の際は、パンフレットおよび重要事項説明書をお読みください。
S-200510(2021-10)

「熊本市小中学校夏休み期間に関するアンケート調査」の概要及び結果報告

調査の目的

夏休み期間についての協議などにPTA関係者は参加していたのだろうか?保護者の意見はきちんと熊本市教育委員会に届いているのだろうか?と多くの保護者から実態を知りたいとの意見があり、熊本市PTA協議会として保護者からの生の意見を熊本市教育委員会に伝えたく「熊本市小中学校夏休み期間に関するアンケート」を実施しました。

本調査の項目は以下の4つです。

- (1)お子様の通っている学校を教えてください。(複数選択可)
- (2)夏休みの期間についてどう思われましたか?
- (3)教育委員会から出された、夏休み短縮期間の根拠となる「不足する時数(日数)の計算資料について」について、どう思われましたか?
- (4)オンライン授業での学習内容に満足していますか?

調査対象と回収状況

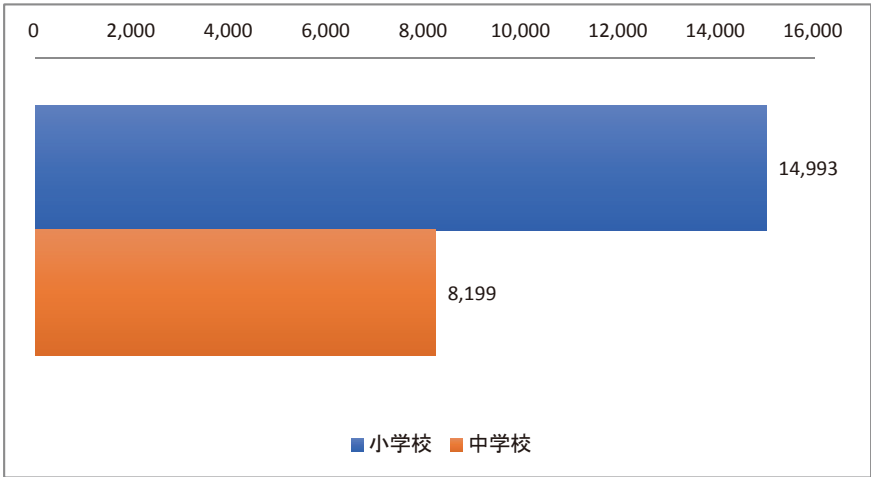
熊本市内の51,265世帯を対象として、令和2年7月20日(月)～8月3日(月)にかけてWEB上で各学校にアンケート形式で実施しました。期間内に23,192世帯から回答が寄せられ、有効回収率は45.2%でした。



調査の結果

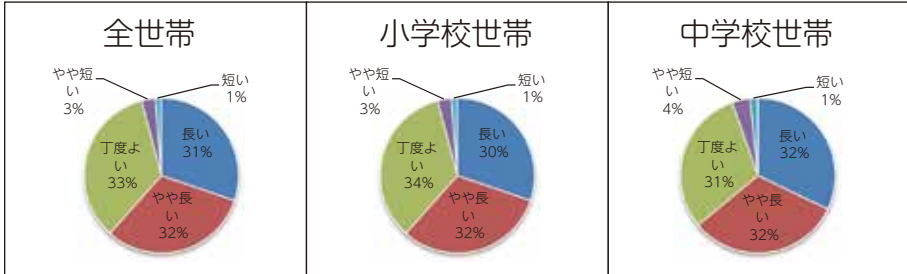
(1)お子様の通っている学校を教えてください。(複数選択可)

小学校	中学校
14,993	8,199



(2)夏休みの期間についてどう思われましたか?

区分	長い	やや長い	丁度よい	やや短い	短い
小学校	4,534	4,702	5,138	431	188
中学校	2,634	2,612	2,513	305	135
合計	7,168	7,314	7,651	736	323

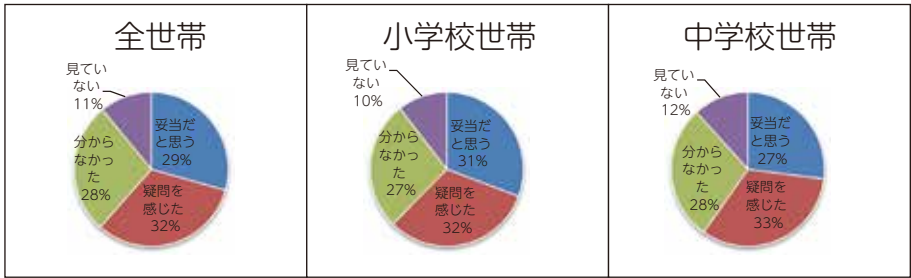


グラフからの傾向

小学校に比べて中学校で「長い」が2%多く、「丁度よい」が3%減る結果となった。全世帯で見ると「長い」「やや長い」が63%を占め、丁度よい(33%)、やや短い(3%)、短い(1%)を大きく上回る回答となった。回答を選んだ理由としては、「長い」「やや長い」では「今までの休校期間を考えると学習が出来ているか心配になる」「学力低下に対する不安」「授業数が本当に足りているか不安」など保護者の学習面に関する不安が多く挙げられた。また、「丁度よい」「やや短い」「短い」と回答した保護者からは、「8月は暑いので体調面が不安」「貴重な経験が出来る貴重な期間なので必要」「先生方の負担を考えると丁度いいと思う」との意見があった。

(3)教育委員会から出された、夏休み短縮期間の根拠となる「不足する時数(日数)の計算資料について」について、どう思われましたか?

区分	妥当だと思う	疑問を感じた	分からなかった	見ていない
小学校	4,602	4,761	4,057	1,573
中学校	2,214	2,688	2,335	962
合計	6,816	7,449	6,392	2,535



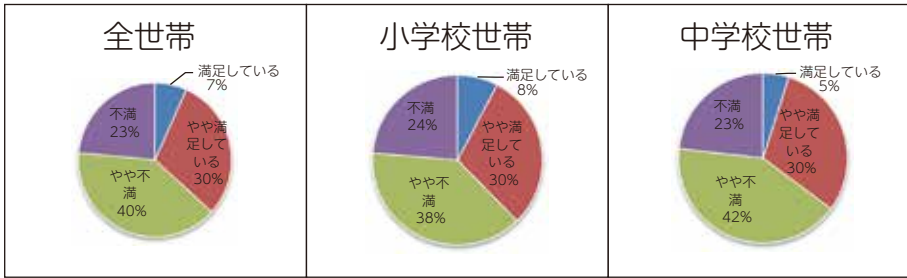
グラフからの傾向

「疑問を感じた」との回答は小学校・中学校共に32%程度と、一番多い割合を示した。「妥当だと思う」の割合が、小学校より中学校が4%減っている。全世帯では「分からなかった」の割合も28%程度と一定数あり、「疑問を感じた」と併せると60%程度と、資料への疑問点や不明点を保護者の多くが感じたとの結果となった。別の自由意見で「受験などが心配」「詰め込み授業にならないかが不安」との意見が多く挙がっていた。

(4)オンライン授業での学習内容に満足していますか?

区分	満足している	やや満足している	やや不満	不満
小学校	1,156	4,489	5,790	3,551
中学校	406	2,476	3,412	1,905
合計	1,562	6,965	9,202	5,456

※未回答=7



グラフからの傾向

「満足している」との回答が小学校より中学校が3%低く、中学校の「やや不満」「不満」が5%多い。全世帯で見ると「不満」「やや不満」が63%となり、「満足している」「やや満足している」を上回っていることから、オンライン授業の学習内容に不満を覚えている保護者が多いことがうかがえる。回答を選んだ理由としては、「満足している」「やや満足している」では「先生方が出来る範囲できちんと対応してくれた」「子どもの取り組み姿勢をみて満足した」「不登校の児童がオンラインに参加することでその後通学できるようになった」などが挙げられた。また「やや不満」「不満」と回答した保護者からは、「しっかりと5教科授業をして欲しい」「子どもは取り組んではいたが学習効果の評価がなかった」「健康観察や送られた課題を行っただけなので授業とは言えない」との意見があった。

お知らせ

熊本市教育委員会及び熊本市小中学校長会には、アンケートでいただいた全保護者の意見をお渡ししています。今回のアンケート結果は、熊本市PTA協議会のホームページにも掲載しています。

URL:<http://kumamotocity-pta.net/>

熊本市PTA協議会

検索



遠隔授業参加100%
「全家庭と担任がつながる」
東区「健軍東小学校」

私たち健軍東小学校では、新型コロナウイルス感染症により突然遠隔学習が始まりました。しかし、クラウド環境での学習により、子どもたちが「離れていてもつながること」で安心感をもつこと」「今まで以上に多様な人々と協働しながら学び、新たな社会をつくることの重要性を実感すること」が新しい学びの時代に必要だと考えます。本校では、全家庭と担任の先生方とつながることができました。それは、保護者の方々のご理解とご協力のおかげです。学校には貸与できるタブレットの数が限られており、ご家庭のパソコンの活用、タブレットの購入



地域、自然、
学校との共創
南区「奥古閑小学校」

熊本市立奥古閑小学校は、明治35年創立、今年で119年目を迎える歴史と伝統ある小学校で、校訓は「やさしく、かしこく、たくましく」となっています。各学年は1クラスずつと少なく、全校児童142人の小規模校ですが、地域住民も積極的に学校行事に関わるなど、小規模な点を活かし、学校と地域の距離がとてに近い小学校です。

地理的には熊本市南部に位置し、のどかな田園風景と緑川河口から広がる有明海に近い自然豊かな環境にあります。

6年生は34名と全学年で最も多くの児

と、何とかつながろうと力を尽くしていただきましたことに感謝の気持ちでいっぱいです。熊本市内でも全家庭とつながったのは数校と聞いております。本当にありがとうございます。先生や友達との顔が見ることができるといのはとても大切なことだと実感しました。学習面もフォローできたと思います」など保護者の方々からの感想もいただきました。今回の学習は、「できないからやらないではなく、できるところから、できることからやる」という方針で進めてきました。これからも家庭・地域・学校が協力して、第2波第3波に対応し学力と規則正しい生活を保つ教育活動のさらなる充実を図ります。

(健軍東小学校 副会長 井戸隆一郎)



童が在籍し、年に1回、海へ干潟体験に行きます。

今年も6年生全員で自転車に乗って海へ向かい、地元の漁師の方の話を聞きながら干潟に足を踏み入れました。友達と競争して泥だらけになりながら貝を掘りだしたり、沖まで干潟を歩いたり楽ししい時間を過ごしました。干潟は自宅や学校の近くにありますが、なかなか子どもたちも実際に足を踏み入れる機会は少なく、身近な自然に触れる貴重な体験をしています。

なお、令和2・3年度は熊本市教育委員会会の「健康教育」研究モデル校に指定されており、この夏休みも、親子で体を動かすストレッチに励むなど、地域と協働して自然と健康に取り組んでいます。

(奥古閑小学校 副会長 黒田明美)

緑いっぱい武蔵小
北区「武蔵小学校」

本校は東に阿蘇山、西には金峰山を仰ぎ見る熊本市北東部に位置し、昭和52年熊本市内で55番目の小学校として創設されました。開校当初より地域のオアシスとして緑化環境作りに取り組み、樹木本数は2500本を数えます。

学校のシンボル樹はケヤキで、校章にも取り入れられています。花と緑に囲まれ、地域との温かい繋がりの中で「なかよく・かしこく」を校訓に元気に学び、校庭の緑のようにたくましく子どもたちがすくすく成長しています。

この緑いっぱい
本校は第55回熊本市
学校環境緑化コン
クールにて北区賞(R
KK賞)を受賞いた
しました。栽培委員
会の児童たちを中心
に季節に応じた色と



奥古閑小干潟体験 6年生



りどりの花を植え、育てた成果にとっても喜びました。緑化活動を通して学校教育目標の「心豊かに他と関わりながらたくましく生きる武蔵っ子」の育成に繋がり、自分たちの学校を大切に思う気持ちも育ってくれているのだと児童たちを見ていて実感いたします。私たちPTAも微力ながら本校をますます緑でいっぱいにするお手伝いができたらと思っています。

(武蔵小学校 副会長 石永麻衣)

カルタにも描かれた
出水中学校
中央区「出水中学校」

学校番号1番の出水中学校は、出水小学校、砂取小学校、白山小学校、出水南小学校(※学校番号順)の4校からなる学校です。

歴史も古く昭和22年に設立。創立73年となります。翌年の昭和23年にはPTAも発足。文部省(※現文部科学省)によるPTA設置の推奨は昭和21年とのこと。公益社団法人日本PTA全国協議会の歴史と同じぐらい出水中PTAも歴史が長いです。

出水中学校の界隈と言えば湧水に恵まれていて透明度の高い水がたくさん湧き出ています。その川に出水中の生徒はアユを放流し、そのアユは成長して戻ってきます。もちろん釣って食べることもできます。初夏にはホタルを見ることもでき、自然の豊かさ、どれだけきれいな水が1年中湧き出ているのか分かっていただけたかと思えます。

本校、校章にもそのことが記されています。校章は、出中の文字を合体させた形であり、下の形は、校区内を流れる水前寺地域の清流と江津湖の形とを図案化したもので、こんこんと流れる

出水(泉)を象徴していて、清水のもつ清らかさと、次々に湧き出る湧水から感じられる大自然の生命(力)をイメージ化したものとなっています。次に出水中学校の校



地域農業とともに食育を！
西区「城山小学校」

城山小学校は、熊本市の中心部より西の方にあります。全校児童は714名で、今年には創立142年目にあたります。近くには九州三代稻荷神社の高橋稻荷神社があります。また田崎総合市場もあり、農業(水稲や施設野菜栽培)が盛んな地域であります。

そんななか地元の手農家の皆様と協力し、城山地区にどのような農産物があるのかを知ってもらおうとお米作りの体験学習を5年生児童で行っています。若手農家の皆様は、一緒に田植えや稲刈りなどの作業を行うことで、子どもたちに農作物作りの大変さや、

訓を紹介したいと思っています。純朴の資質・好学の美風遠大の理想」を掲げています。更に詳しく解説すると、

○純朴の資質を磨く…自然を愛し、生命を尊重するなどの豊かな心と、自主自律の心をもった善良で素朴な出水健児を育てる。

○好学の美風を鍛う(きとつ)…師に学び、友に学び、家庭に地域に学び、真に生きる力を備えた出水健児を育てる。

○遠大の理想に挙る(こぞる)…遠大な理想を掲げ、健やかな心身と確かな学力をはぐくみ、自己実現をめざす出水健児を育てる。

立派な校訓を基に出水中学校の生徒のことを描いたカルタがあります。是非ご紹介したいと思えます。読み札粘り強く文武両道 出水中「説明文」出水中の校訓は「純朴の資質・好学の美風遠大の理想」の校訓のもと、生徒たちは何事にも粘り強く取り組んでいます。文化部・運動部ともに、部活動が盛んです。」

このカルタは中央区まちづくりセンターと出水校区子どもネットワーク並びに出水校区の自治会や校区住民からの案や応募で作成されたカルタです。

(出水中学校 副会長 小崎愛季)



(城山小学校 副会長 三原 聡)

また収穫する喜びを体験してもらいたいのです。そうすることで食べ物の大切さを考えることができればと思います。去年から学校のバザーで児童が作ったお米の販売を始めました。自分たちが作ったお米を買ってくれる方々の笑顔を見ることが、児童のものづくりに対しての自信に繋がると思います。毎年、地元若手農家を中心に自治会とも連携したお米作りをはじめて18年がたちました。これから先、自然環境が変わりどのくらい続けていけるかわかりませんが、できる限りこの体験学習を続けていこうと思っています。

編集後記

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で予定していた行事ことが延期や中止になりました。その中で行われた新任研修会、会計研修会また、夏休み期間に関するアンケート、各区の単P紹介を掲載しております。本誌が会員の皆様に、少しでもお役にたてれば幸いです。133号編集にご協力いただきました皆様、ありがとうございます。

広報委員長 山本健次 (城西中) 133号編集委員(順不同/敬称略)

石永 麻衣 (武蔵小)

井戸隆一郎 (健軍東小)

黒田 明美 (奥古閑小)

小崎 愛季 (出水中)

齋藤 猛人 (山本小)

白石 乃愛 (天明中)

田中 和加 (白山小)

寺井 伸行 (出水南中)

福島 慎也 (五豊中)

藤本 慎吾 (東町中)

三原 聡 (城山小)

米倉 麻美 (銭塘小)

龍 大志 (出水小)

林田 将希 (城山小)

吉山 智之 (井戸中)

今村 吉宏 (花陵中)